

小中学校施設の耐震診断結果の公表について

地震防災対策特別措置法の一部改正が平成20年6月18日施行され、公立小中学校施設の耐震診断の実施及びその結果の公表が義務付けられました。

本市では、これまで大規模改修事業など教育施設の改善に努めてまいりましたが、学校施設は児童生徒が一日の大半を過ごす活動の場であるとともに、非常災害時には地域住民の応急避難場所としての役割も果たすことから、耐震性のある建物への早急な整備が求められています。

現在までの耐震化の取組み状況は、まず屋内運動場(体育館)から整備を進め、平成18年度を以ってすべての耐震化事業を完了したところです。また、校舎については、平成23年度に小野小学校、古賀東小学校、古賀西小学校の耐震補強工事を終え、全ての耐震化を完了いたしました。今後は、校舎の老朽化対策を計画的に実施していく予定です。

古賀市公立小中学校施設の耐震化の状況

平成27年4月現在

学校名	棟区分	棟数	S56年 以前の 棟数	建築年	構造	面積(m ²)	診断法	Is値	耐震性	耐震工事状況	耐震性(改修後)
青柳小学校	教室棟	3	1	S53	R	2,663	2次診断 対象外	0.70	耐震性あり		-
	管理棟	1	1	H14	R						
小野小学校	教室棟	6	2	S55	R	1,709	2次診断	0.75	耐震性あり		-
	管理棟	2	1	S38	R	897					
古賀東小学校	教室棟	2	2	S42	R	2,886	2次診断	0.47	なし	H23年度工事完了	耐震性あり
	管理棟	2	1	S42	R	2,247					
	渡り廊下棟	2	2	S42	R	633					
古賀西小学校	教室棟	2	2	S47	R	3,887	2次診断	0.42	なし	H23年度工事完了	耐震性あり
	管理棟	1	1	S50	R	1,785					
花鶴小学校	教室棟	2	1	S52	R	4,698	2次診断	0.79	耐震性あり		-
	管理棟				R						
千鳥小学校	教室棟	2	1	S55	R	4,796	2次診断	0.72	耐震性あり		-
	管理棟				R						
花見小学校	教室棟	1	0	H3	R		対象外		耐震性あり		-
	管理棟				R						
舞の里小学校	教室棟	2	0	H9	R		対象外		耐震性あり		-
	管理棟	1	0	H9	R						
古賀中学校	教室棟	1	1	S53	R	4,409	2次診断	0.35	なし	H22年度工事完了	耐震性あり
	管理棟	5	5	S54	R	1,846	H20～H21改築済		耐震性あり		
	渡り廊下棟	3	3	S54	R	254	2次診断	0.71	耐震性あり		-
古賀北中学校	教室棟	5	0	S57	R		対象外		耐震性あり		-
	管理棟				R						
古賀東中学校	教室棟	1	0	S63	R		対象外		耐震性あり		-
	管理棟				R						

※耐震診断が必要な建物は、旧耐震基準に基づく昭和56年以前に建築された建物に限られます。

※対象外については、新耐震基準による設計のため、耐震診断や耐震改修工事の必要がありません。

※【表の見方】Is値0.7未満の建物については、耐震改修が必要となります。

※耐震化工事については、基本的に国の補助を受けて事業取組みを行います。補助採択要件である

耐震2次診断の判定結果にもよりますが、各種ブレース(筋交い)や耐震壁等による補強を行うこととなります。

※用語等の説明

構造：Rは鉄筋コンクリート造の略

診断法：耐震診断は、地震に対する安全性を評価するものです。

2次診断とは、柱・壁・コンクリート強度・鉄筋量等から建物の強さと粘りを推定する算出方法で1次診断は、より簡便法となります。

Is値：構造耐震指標で建物の地震に対する性能を数値で表し、数値が高いほど安全性が増します。

Is値の目安は、0.6以上では倒壊又は崩壊する危険性が低いとされています。

文部科学省では、地震の震度を6強程度と想定し、補強後のIs値が0.7を超えることとしています。